

8-4-38 PFI 専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) PFI 専門委員会の開催

専門委員会は年度内に合計 11 回開催した。

(2) マネジメントセミナー

「PPP/PFI の政策動向と事例紹介 ～多様化する PPP/PFI と建設コンサルタントの役割～」という題目で講演を行った。PPP/PFI に関する基礎的な知識や近年の動向を紹介した上で、建設コンサルタントが関与した最新の事例を 3 件紹介した。さらに、近年の政策動向や建設コンサルタントとしての役割、今後の展開について考察する内容とした。その結果、聴講者が興味を持って聞くことができたものと考えられ、アンケート結果は高評価となった。次年度も、物価上昇や金利上昇をはじめ、近年の大きな経済状況変化も踏まえた内容とし、更に興味を深めていただけるよう改善を図りたい。

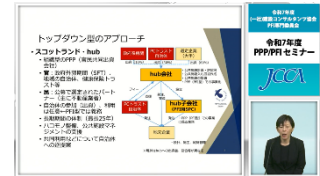
(3) PFI セミナーの開催

本セミナーは、昨年度と同様にスタジオにてビデオ収録し、配信する形で実施した。

テーマとしては、「イギリス・スコットランドにおける Hub モデルの日本へ適用可能性」とした。PPP 事業は大型公共事業のみならず、地域を中心とした事業も注目されるようになっており、どのように地域の活性化につなげているかという課題に取り組む必要が生じている。そのため、地域における地産地消型の PPP 事業の展開に向け、イギリス・スコットランドにおける事業形態「HUB モデル」を学習し、地産地消型の PPP 事業への展開可能性を考えることを目的としたものである。

このような背景を踏まえ、今後の地域活性化の拡大に向けた技術力の向上を図ることを目的とし、「東洋大学 難波 悠 教授」に講演をいただき、続けてパネラーを加えた上でパネルディスカッションを行っていただくことにより、以下の 2 講の配信を行っている。

a) 東洋大学大学院
経済学研究科
公民連携専攻
難波 悠 教授



b) パネルディスカッション
スコットランド

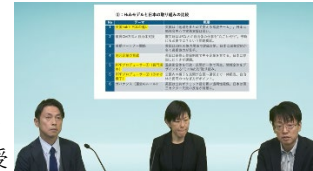
「HUB モデル」の日本での活用可能性
パネラー：

東洋大学 難波悠教授

中村郁博教授

コーディネーター：

(株) 福山コンサルタント 山本 英治 氏



(4) 異業種意見交換会

今年度は、東急不動産株式会社 (R8. 1. 6)、内閣府 (R8. 2. 2) と事業の現状や今後について意見交換会を実施した。先進事業における事業推進上の課題や対応策、PPP に関する国の方針や考え方などについて相互に理解を深めた。

(5) 講師派遣活動

地方自治体等の PFI/PPP 推進支援を目的に、内閣府 PFI 専門家派遣制度に協力する形で講師派遣活動を行った。今年度は、11 件の依頼に対して自治体への派遣支援を実施した。

(6) 国の政策動向の共有

各回の専門委員会において内閣府 PPP/PFI 推進室、国土交通省総合政策局社会資本整備政策課等の最新の政策動向について共有を行った。

(7) 先進事例視察

毎年度実施の先進事例視察として、北広島市の「JR 北広島駅西口周辺エリア活性化事業」を委員及び各社協会会員にて視察 (R7. 10. 10)。

2. 次年度の活動について

PPP/PFI の社会ニーズに対応し、さらに会員に有意義な情報発信を行い、以下の取り組みを通じ PPP/PFI の推進に努める。

(1) マネジメントセミナー講演

(2) PFI セミナーの開催

(3) 異業種 (国等) との意見交換会の実施

(4) 講師派遣活動

(5) 国の政策動向の共有

(6) 先進事例視察

(PFI 専門委員会委員長 高木 信吉)